



いきいき通信

134号（平成28年5月号）

iki iki - tushin

Take Free!

今年も魅力的な企画満載！！「水源の里」春の交流事業

水源の里集落の魅力を生かした取り組みが始まっています。いずれも各集落の雰囲気や独自性溢れる企画ばかり。6月までの春～初夏の水源の里を楽しむ企画が盛りだくさん。参加者募集中の企画もありますので、是非お申し込みください（「水源の里ブログ」もしくはフェイスブックページ「あやべ水源の里」もご覧ください）。

水源の里・老富

昨年冬、水源の里・老富の市茅野集落奥の山道入口付近に見つかった、シャガの群生地。5月はじめから中ごろまで2週間以上、美しい花を咲かせ、急きょ集落に臨時駐車場が設置されるほどの賑わいを見せました。保全や活用のあり方など地域全体で議論し、今後の活用を模索されています。



別名「胡蝶花」のシャガ。花言葉は「友人が多い」

水源の里・市志

5月14日（土）、今年で4回目となる「稲刈り米づくり体験企画」を開催。京都市や大阪などからの参加者と地元住民約30名が協力し、約5畝の田を手で田植えをしました。参加者は「田植えをはじめて体験した。大きくなるのが楽しみ。今度は稲刈りに参加したい」と話していました。

『稲刈り体験』：9月17日（土）（予定）

稲刈り鎌を使い、手作業での稲刈り体験。稲刈りからの参加も可能。

『子どものための森林学習教室』：8月6日（土）

小学生程度の子ども対象。ツリークライミングや昆虫採取などが計画されているほか、カブトムシのお土産あり。【いずれも詳細は後日掲載】

告知

水源の里・古屋

集落全体が「京都丹波国定公園」に指定されている水源の里・古屋で、京都府の事業としてトレッキング・ルートをつくる試みが始まっています。5月14日（土）にはルートを考えるワーキンググループが古屋の山を歩きました。今後、安全性の確保や利用促進等が協議され、今年秋ごろお披露目の予定です。

『「柵林整備」ボランティア募集』

柵の林を整備するほか、整備の際に出る雑木を利用し、薪づくりを実施。この薪は柵もちの味の決め手となる、あく抜き作業に使用されます。

【日時・場所】5月28日（土）10：00 古屋公民館 集合

【申込】上林いきいきセンター（54-0095）

【締切】5月25日（水）



この日は洞峠から天狗畑方面尾根、土地群生地等を調査

水源の里・鳥垣

5月15日（日）水源の里・鳥垣は、坂尾呂の里にて「新緑を楽しむ会」を開催。集落出身者を中心とした都市部からの参加者や、ふれあいセミナーの参加者が集まり、好天のもと親交を深めました。

『国定公園指定記念「シデ山登山会」』

※中級者向けの登山コースです。また当日ご参加できなくなった場合は必ず下記連絡先までご連絡ください。

【日時】6月12日（日）、9：00受付、9：30分出発（15：00頃終了予定）

※雨天の場合は6月19日（日）

【場所】水源の里広場 集合（鳥垣集落内）

【参加】参加費：1,000円 弁当、飲み物、雨具、歩きやすい服装、登山靴等。

【申込】先着20名、お申し込みは水源の里・鳥垣 桜井代表（080-2412-1034）まで。

【締切】5月31日（火）

募集

